

平成21年度

# 研究のあゆみ

## 「えがお ちょうせん いきいき」

— 共同的な学びをめざして —



柏市立教育研究所  
柏市立かしわ幼稚園

# 研究の概要

## 1 主題設定の理由

16・17・18年度共同研究から

- ・ 幼保から小への滑らかな接続のためにはコミュニケーション能力の育成が重要。
- ・ 学びの連続性を踏まえた教育内容についての研究を深め、日々の保育や教育の中で実践していくことが大切。

中央教育審議会（答申）から

- ・ 小学校入学前の主に5歳児を対象として「協同的な学び」についての取り組みを推奨。

「幼児教育内容における接続の改善」

- － 遊びの中での興味や関心にそった活動から、興味や関心を活かした学びへ、さらに教科等を中心とした学習へのつながりを踏まえ、幼児期から児童期へ教育の流れを意識して、幼児教育における教育内容や方法を充実

「就学以降の学びの基礎となる力」の捉え方

- ・ 人とかかわる力 → 「えがお」
- ・ 好奇心・探究心 → 「ちょうせん」
- ・ 表現力 → 「いきいき」

## 2 研究の目標と内容 ～協同的な学びをめざして～

### 目標

- ・ 協同的な活動を中心に、人やものについての理解や関心を深め、人とかかわる力や好奇心・探究心、表現力を育てる。
- ・ 学びの連続性を踏まえたカリキュラムを作成し、協同的な学びによる幼保小の滑らかな接続と連携を進める。

### 仮説

- ・ 友達や様々な人とかかわりながら一緒に物事をやり遂げていく活動を通して、喜びや悲しみを共感し合い、人の話を聞く力や自分の思いを伝える力が育っていくだろう。
- ・ 一人一人の興味・関心を大切に、その実現のために友達と一つの目標に向かって協力工夫して解決していく体験を積み重ねていくことにより、好奇心・探究心が高まっていくだろう。
- ・ 協同的な活動の中で人やものについての学びを深め、心を動かすような体験を積み重ねていくことにより、自分の思いを様々な方法で表現していくだろう。

### 内容

- \* 幼児期から児童期への発達の特徴を把握（実態把握、幼保相互理解）
- \* 協同的な学びをめざした保育内容の見直し（カリキュラム開発、実践事例の検討）
- \* 幼稚園教育から小学校教育への学びの連続性の共通理解（幼小学び相互理解）
- \* 表現力を育てる活動1（視覚、聴覚、味覚、嗅覚、触覚を通して）
- \* 表現力を育てる活動2（シャボン玉、大積み木、おみこし、創作劇 等）
- \* 表現力を育てる交流（幼保交流、幼保小交流、未就園児との交流 等）

<テーマの共通理解>

#### えがお（人とかかわる力）

- ・ 友達の思いを聞き取れる子
- ・ 自分の思いを言葉で相手に伝えられる子
- ・ 喜びや悲しみを共感し合える子

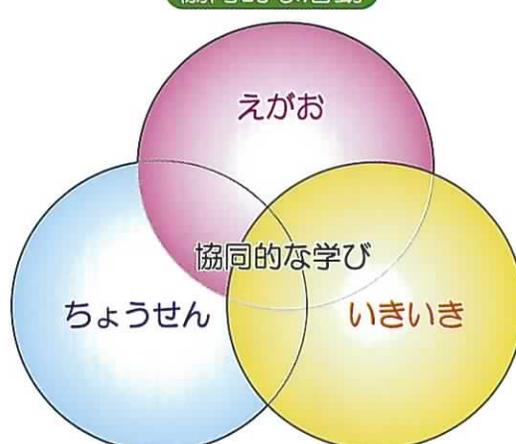
#### ちょうせん（好奇心・探究心）

- ・ 元気いっぱい夢中になって活動する子
- ・ 進んで見たり聞いたり試したりする子
- ・ あきらめないでやり遂げる子

#### いきいき（表現力）

- ・ 楽しく工夫する子
- ・ 自信をもって行動する子
- ・ 豊かな感性を持ち、感動を伝えられる子

協同的な活動



### 3

## 今年度の重点 ～「協同的な学び」と「いきいき」～

### ◆「協同的な学び」について

↓ 協同的な活動を通して「就学以降の学びの基礎となる力」を育成

### ◆今年度の重点

↓ **いきいき 表現力**

- ・楽しく工夫する子
- ・自信をもって行動する子
- ・豊かな感性をもち、感動を伝えられる子

### ◆協同的な活動の中で「表現力」の育成をめざす

#### ◎「表現力」の育成について

感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。

○生活の中で様々な音、色、形、手触り、動きなどに気付いたり感じたりして、いろいろなものの美しさなどに対する豊かな感性をもてるようにする。

○感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむようにする。

○生活の中で美しいものや心を動かす出来事に触れ、イメージを豊かにする。

### 4

## 幼稚園教育から小学校教育への学びの連続性（例）

### 幼稚園での活動

#### カイコとなかよし

あけぼの保育園からもらったカイコの赤ちゃんを飼育しよう！

わあ、ちっちゃい！えさは何かな？

えさやり当番を決めよう。

くわの葉をむしゃむしゃ食べてこんなに大きくなったよ。

カイコが糸を出しているよ。繭を作る家に移してあげよう。

繭ができたよ。繭でコサージュを作ろう。カイコさんありがとう！

### 小学校での学習

#### 1年 国語 《本のせかいをたのしもう》

○動物が出てくるいろいろな本を読んで紹介し合う。

#### 1年 生活 《むしとなかよし》

○虫をしばらく飼ってすみかやえさを工夫しながら、虫と仲よくなる。

#### 1年 道徳 《自然や崇高なもののかかわり》

○生きることを喜び、生命を大切にできる心をもつ。

#### 1年 道徳 《他の人のかかわり》

○日ごろ世話になっている人々に感謝する。

#### 1年 特別活動 《学級活動・話し合い活動・係活動等》

○仲良く助け合い学級生活を楽しくする。

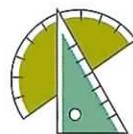
#### 2年 図工 《ゆめをかたちに》

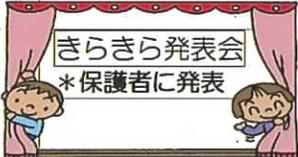
○身の回りのものを好きなように工夫して形にする。

#### 3年 算数 《ながさくらべ》

○どちらが長いかわかる。

など



月	今年度のテーマに向けた保育活動		交流会活動 (★交流の重点)	教職員の交流 合同研修 等
	継続活動 「きらきら探検隊」	重点活動 「かがやけ!きらきら隊」	幼保・幼保小・地域との交流 「みんななかよし」	
4	春のきらきら 「さくらんぼ」 「春の土」			研究協力の依頼 ・あけぼの保育園 ・柏第四小学校
5	「あり」「葉」 「スナッフえんどう豆」 「どろんこ」 「畑の土」 「ざくろの花」	シャボン玉隊 ↓ 大積み木隊 「大積み木で遊ぼう」	★なかよし広場1「うたのプレゼント」 第1回幼保お散歩交流 「さつまいもの苗を植えよう」 第1回幼保小交流活動 「2年生からヤゴのプレゼント」	第1回合同研修会(幼保) ・会場 市立かしわ幼稚園 ・今年度の研究について 幼保小交流打合せ
6	「かいこの足」 「あんずの木の密」 「虫の足」 「シャボン玉」 ↓ 夏のきらきら	「シャボン玉富士山」 「ジャンボシャボン玉」 「虹の国」 *なかよし広場で発表 おみこし隊 「笹取りをしよう」	★なかよし広場2「シャボン玉のファンファーレ」 第2回幼保お散歩交流 「七夕飾りを作ろう」 第2回幼保小交流活動 「1年生と校庭たんけん」	幼保お散歩交流打合せ 
7	「かいこの繭」 「なすの実」 「プールの水」	「おみこしを作ろう」 「夏祭りをやろう」 きらきら探検隊 「夏休みのきらきら宿題」	★なかよし広場3「リズムに合わせて楽器遊び」 	
8				柏市教職員夏季研修講座 (幼保小関連内容講演) 第2回合同研修会(幼保) ・会場 あけぼの保育園 ・交流会の反省と計画 ※中止
9	「サルビアの密」 「キウイの皮」 「鈴虫の鳴き声」 「トンボの卵」 「ヨウシュヤマゴボウ」 「すすきの穂①」 ↓ 秋のきらきら	*なかよし広場で発表 「夏休みのきらきら」 「きらきらを絵に描こう」 「きらきらストーリー」	★なかよし広場4「おみこしワッショイ！」	
10	「こぶしの実」 「くぬぎの実」 「ざくろの実」 「すすきの穂②」	*運動会で発表 「きらきらしたの見たよ」 	★なかよし広場5「レッツ・ダンス」 ★なかよし広場6「チケット屋さんに変身」 第3回幼保お散歩交流 「芋ほりをしよう」 第3回幼保小交流活動 「1年生といっしょにあそぼう」※インフルエンザの為中止	幼保お散歩交流打合せ 
11	「サトメカズラの実」 「紅葉」 「たき火」 「焼き芋」	「コーナーを作ろう」 「お店に行こう」 「きらきらコーナータイム」	★なかよし広場7「バルーンでダンス」 第4回幼保お散歩交流 「やきいもパーティーをしよう」 第5回幼保お散歩交流 「コーナー遊びを楽しもう1」 ※インフルエンザの為中止	幼保お散歩交流打合せ ※インフルエンザの為中止
12	冬のきらきら 「落ち葉」 「息」 「花のつぼみ」 「花の種」	*保護者に発表 	★なかよし広場8「リースを作ろう」 ※インフルエンザの為中止 第6回幼保お散歩交流 「コーナー遊びを楽しもう2」 ※インフルエンザの為中止 第7回幼保お散歩交流「発表会をしよう」 ※インフルエンザの為中止	第3回合同研修会(幼保) ※中止 柏市幼児教育研究交流会 ・会場 市立かしわ幼稚園 ・保育参観 ・研究発表及び情報交換 ※インフルエンザの為中止
1	「氷」 「霜柱」	きらきら発表隊 「ぼく・わたしのきらきら」 ↓ 	★なかよし広場9「たこを作って遊ぼう」 ※インフルエンザの為中止 地域のお年寄りとの交流 「餅つきとお正月遊び」 小学校養護教諭の出前授業 「風邪の予防について」	第4回合同研修会(幼保) ・会場 市立かしわ幼稚園 ・交流会の反省と計画 ※インフルエンザの為中止 出前授業打合せ (柏四小養護教諭)
2				幼保小交流打合せ 研究のあゆみ作成
3			★なかよし広場10「おわかれ会をしよう」 第8回幼保お散歩交流 「おわかれ会をしよう」 第4回幼保小交流活動 「1年生と学校たんけん」	第5回合同研修会(幼保) ・会場 市立かしわ幼稚園 ・今年度のまとめ



あんずの木の  
蜜は、はちみつ  
の匂いがする。

すすむしが  
リーンリーンっ  
て息している。

花の蜜って  
いちごの味  
がする。



どんなおと(こえ)?

さくらの実は  
さくらんぼの  
匂いがする。



どんなにおい?

きらきら  
探検隊

心動く体験を通して



どんなあじ?

ざくろの実は  
さくらんぼの  
味がする。

土の中は  
あったかい。



どんなてざわり?



どんなもの?

シャボン玉が  
合体して富士  
山みたい。

キウイの毛は  
ふわふわして  
いる。

さつま芋の  
苗は赤ちゃんが  
お布団で寝て  
いるみたい。

ざくろの花は  
タコに似ている。



## かがやけ！きらきら隊

心動く体験を通して

発見や気付いたことを自分で試したり、友達同士で教え合ったりして活動が広がっていったことを、保育園やなかよし広場のお友達との交流会で発表した活動。

### かがやけ！シャボン玉隊



みんなで遊びながら、息の吹き加減を工夫してシャボン玉の作り方を観察。輪の大きさを変えて、大きなシャボン玉にも挑戦し、なかよし広場に来たお友達にも披露した。

### かがやけ！おみこし隊



夏祭りのためにみんなで作った2基のおみこし。なかよし広場に遊びに来てくれたお友達に、作り方を説明し、“ワッショイ！”の掛け声で一緒に楽しんだ。

### かがやけ！きらきら探検隊

園長先生が夏休みの宿題に出した「きれいなものを見つけよう」から始まった“きらきら”探し。2学期、子どもたちが感じた“きれいなもの”をお話にして運動会で発表した。



### かがやけ！大積み木隊

身体の部位より大きな積み木を使って友達とイメージを共有し、協力しながら組み合わせることで、積み木の世界が、時にハンバーガー屋さん、時にお城へと形を変え、外枠の形に留まらずに、衣装や品物装飾品等、多彩なものが子どもたちの発想から生まれ、保護者にも紹介し一緒に遊んだ。



### かがやけ！きらきら発表隊

自分の得意なもの、好きなものを家族の前で発表した。



## なかよし広場(年10回)

## うたのプレゼント

\*5月20日(水)\*

遊びにきてくれたお友達に「虹のむこうに」の歌をプレゼント。



## シャボン玉のファンファーレ!

\*6月25日(木)\*

赤ちゃんシャボン玉からジャンボシャボン玉までいっぱい登場!みんな喜んで見てくれた!



## みんな なかよし

いろいろな人に自分の思いなどを発表する体験を通して

## ★主なねらい★

\*発表コーナーを通して、様々な表現方法を楽しむ。  
\*園生活で体験したことを来園した親子に教えながら一緒に楽しく遊ぶ。

## おみこしワッショイ!

\*9月7日(月)\*

遊びに来てくれた小さなお友達も、おうちの人と一緒に、おみこしをかついだ。



## レッツ・ダンス!

\*10月9日(金)\*

ポンポンを持って運動会で踊ったダンスを見てもらった。



## 幼保交流会(年8回)

## ★主なねらい★

幼保の園児が互いの園を行き来して交流を深め、就学に向けての楽しい体験を共有していく。



## 七夕飾りを作ろう

\*6月30日(火)\*

あけぼの保育園に遊びに行き、七夕の飾りをグループで作った。

## お芋掘りをしよう

\*10月28日(水)\*

幼稚園の畑と一緒に植えた苗が大きくなってさつま芋がたくさんとれた。



## 幼保小交流(年3回)

## ★主なねらい★

回を重ねる中で無理のないように段階を経ながら交流を深め、小学校が身近に感じられるようにする。



## 2年生からヤゴのプレゼント

\*5月26日(火)\*

《柏第四小学校 プール》プールで捕まえたヤゴをもらって帰り、飼育した。

## 1年生と校庭たんけん

\*6月2日(火)\*

《柏第四小学校 校庭》グループごとに1年生の案内で校庭をたんけんし遊んだ。

## 養護の先生による「かぜの予防」

\*1月29日(金)\*

《かしわ幼稚園 保育室》柏四小養護教諭の吉田先生に来ていただき、話を聞いた。



## 1年生と学校たんけん

\*3月4日(木)予定\*

《柏第四小学校 校舎内》グループごとに、1年生の案内で校舎内をたんけんする。



## きくわいの探検隊

- 教師自身が子どもの言葉に耳を傾け、「どうしてだろう?」「そうか!」と一緒に考えたり共感したりすることで、生活の中での様々な音、色、形、手触りなどに気づいたり感じたりして、日常の中で発見や疑問をもつようになった。
- 発見や気づきの中で、自分なりの感じ方を友達に伝えることができるようになり、伝える楽しみや喜びも感じられるようになってきた。
- 一人一人に合わせたきめ細かな対応を心がけたが、興味のもち方や感じ方などの個人差が大きいので、どの子にも同じように気づきや感動を体験させることは難しく、十分な自己表現に繋がれない子もいた。

## かがやけ隊

- 様々な活動の中で、一人一人の活動から同じ目的を持った協同的な活動へ繋げていくという流れを作ることができた。また、保護者からも「ひとつの活動から次の活動へとずっと繋げる中で、子どもたちの興味や関心が深まったり広まったりしていくのが分かった。」という感想があった。
- 遊びや生活に対して意欲的に活動していく中で子どもたちの発想が豊かになり、一人一人が自分なりのイメージをもって様々な表現を楽しむことができた。
- 子どもの興味や関心を一人一人が表現するという所までは無理なくかかわることができたが、それをみんなの前で“発表する”という形におおしていく時に、どのように子どもにかかわっていけば良いのか、また、どこまで子どもが達成できれば良いのかなどの捉え方が難しかった。発表と言う形にこだわらず、様々な表現方法に目を向けていくことが大切である。

## みんななかよし

- 「なかよし広場」のコーナー遊びでは、自分の得意な遊びを来園児に教えてあげることで、直接ふれあいながらの小さな表現活動となり、大勢の前で発表することが苦手な子も少しずつ自信をつけていくことができた。
- 幼保交流では、なかよしグループごとに協力して七夕飾りを作ったり、芋蔓で何が表現できるかを話し合ったりする中で、自分のイメージを言葉や動きで伝え合うことができるようになってきた。
- 今年度は新型インフルエンザ流行のため、計画していた後期の交流行事が中止となり、小学生や保育園児、なかよし広場の来園児とのかかわりが十分にもてなかったことは残念だった。

\* 発行者・お問合せ先 \*

## 柏市立教育研究所

〒277-8503 千葉県柏市大島田 48 番地の1  
(TEL) 04-7191-7387

## 柏市立かしわ幼稚園

〒277-0862 千葉県柏市篠籠田 1 1 9  
(TEL) 04-7143-1523

発行日 平成22年3月

